



2026 HYMER Japan BRAND CATALOG



伝統と歴史、そして革新的な技術で 業界をリードし続ける HYMER

Hymer の物語は、1950 年代のドイツにおいて、二人の優れたエンジニアが出会ったことから始まりました。

航空機メーカー Dornier（ドルニエ）でキャリアをスタートさせた若きエンジニア Erwin Hymer（アーウィン・ハイマー）と、ベテランの航空機エンジニアであった Erich Bachem（エーリッヒ・バッヘム）。

技術への飽くなき情熱を胸に秘めた二人は、偶然にも隣人として出会います。この出会いこそが、やがて旅の常識を覆すこととなる、壮大な物語の第一歩となったのです。

1957 年、彼らが共同で開発した初のキャンピングトレーラー Ur-Troll（ウア・トロル）は、まさに航空機技術の結晶でした。

この Ur-Trollこそが後の Touring シリーズの原型



となり、共同開発者である Erich Bachem の愛称は、Hymer のキャンピングトレーラーブランド ERIBA (**E**rich **B**achem) の名称として今に受け継がれています。

1961 年、Erwin Hymer は世界初の自走式モーターホーム Caravano を世に送り出し、その後、Hymer は伝説的なモーターホームとなる Hymermobil シリーズを発表。業界の基準を確立。独自の PUAL ボディパネルや、走行安定性を極めた SLC シャシーなど、常に時代を先駆ける技術革新を続けています。

情熱を形にした Erwin Hymer と Erich Bachem。彼らの技術遺産は、ドイツの Erwin Hymer Museum に收藏されるだけでなく、今も世界中を走る一台一台の Hymer の中に息づいています。



Hymer を所有すること。それは、半世紀以上にわたる技術革新の物語に連なり、人生における最も上質な時間を手に入れることを意味します。私たち HYMER Japan は、このドイツのクラフトマンシップを日本のオーナー様へ「本物の価値」としてお届けいたします。



HYMER Japan MODEL LINEUP

Hymer B-Klasse MasterLine / B-ML (P6 - 7)

I780 FF



Seats 4 / 5^{OP} Beds 4 + 1
L7,890 x W2,350 x H2,980mm
over 3,500kg

I880 FF



Seats 4 / 5^{OP} Beds 4 + 1
L8,990 x W2,350 x H2,980mm
over 3,500kg

Hymer B-Klasse ModernComfort / B-MC (P8 - 9)

I600 FF



Seats 4 / 5^{OP} Beds 4 + 1
L7,190 x W2,290 x H2,980mm
over 3,500kg

I680 FF



Seats 4 / 5^{OP} Beds 4 + 1
L7,390 x W2,290 x H2,980mm
over 3,500kg

T600 FF



Seats 4 / 5^{OP} Beds 2 + 1 / 4^{OP}
L7,190 x W2,290 x H2,980mm
over 3,500kg

T680 FF



Seats 4 / 5^{OP} Beds 2 + 1 / 4^{OP}
L7,390 x W2,290 x H2,980mm
over 3,500kg

Hymer ML-T (P10 - 11)

580 FR / 4WD



Seats 4 Beds 2 + 1
L6,980 x W2,220 x H2,920mm
over 3,500kg

Hymer GrandCanyon S (P12 - 13)

600 FR / 4WD



Seats 4 Beds 2 / 4^{OP}
L5,930 x W2,060 x H2,760mm
under 3,500kg 4WD = over 3,500kg

Mercedes-Benz ベースのモデルは、英国の正規ディーラーからの仕入れです。そのため、為替や現地の市場状況によって、同仕様の車両でも販売価格が変動する可能性があります。ご理解いただけますようお願い申し上げます。

Hymer CamperVans Fiat (P14 - 15)

AyersRock



Seats 4 Beds 2 / 4^{OP}
L5,410 x W2,100 x H2,600mm
under 3,500kg

GrandCanyon



Seats 4 Beds 2 / 4^{OP}
L5,990 x W2,100 x H2,600mm
under 3,500kg

Yosemite



Seats 4 Beds 2 / 4^{OP}
L5,990 x W2,100 x H2,600mm
under 3,500kg

Yellowstone



Seats 4 Beds 2 / 4^{OP}
L6,360 x W2,100 x H2,600mm
under 3,500kg

ERIBA Touring (P16 - 17)

310



Beds 3
L5,060 x W2,000 x H2,270mm
approx. 850kg

320



Beds 2
L5,060 x W2,000 x H2,270mm
approx. 850kg

420



Beds 2
L5,540 x W2,000 x H2,270mm
approx. 1,000kg

430



Beds 3
L5,540 x W2,000 x H2,270mm
approx. 1,000kg

530



Beds 3
L5,990 x W2,100 x H2,270mm
approx. 1,100kg

540



Beds 3
L5,990 x W2,100 x H2,270mm
approx. 1,100kg

542



Beds 3
L5,990 x W2,100 x H2,270mm
approx. 1,100kg

550



Beds 3
L5,990 x W2,100 x H2,270mm
approx. 1,100kg

560



Beds 4
L5,990 x W2,100 x H2,270mm
approx. 1,100kg





Hymer B-Klasse MasterLine

円熟のデザインと内外装の卓越した品質が光る、Hymer モーターホームの最高峰 B-Klasse MasterLine。

HYMER Japan では、B-Klasse MasterLine のインテグラルモデルをラインナップ。

躍動感に満ち、一目で Hymer と認識できる、スタイリッシュなボディワーク。
整えられたプレスラインからは、優れたコンセプトのプロダクトデザインが感じられます。



Mercedes-Benz ベースのモデルは、英国の正規ディーラーからの仕入れです。そのため、為替や現地の市場状況によって、同仕様の車両でも販売価格が変動する可能性があります。ご理解いただけますようお願い申し上げます。

HYMER
JAPAN



堂々としたボディサイズによる広大な室内空間は、上質な素材と丁寧な仕上げが生み出す気品に溢れ、明確に区別された生活エリア設計により、長期旅行でもストレスフリーな滞在時間を約束します。

Hymer のモーターホーム専用シャシー SLC、軽量かつ高断熱の PUAL ボディパネル、そして Mercedes-Benz の先進技術が、長距離のドライブでも快適な移動空間を実現します。Hymer の技術と品質が凝縮された、圧倒的な存在感。それが、B-Klasse MasterLine です。





Hymer B-Klasse ModernComfort

Hymer B-Klasse ModernComfort がインテリアデザインを一新。

HYMER Japan では、B-Klasse ModernComfort のインテグラルモデルとセミインテグラルモデルをラインナップ。

Hymer が提案するリビングデザインコンセプトを更なる次元に引き上げた室内。

直線と曲線が織りなす造形からは、モダンで先進的、そして洗練されたドイツの美意識が伝わってきます。



Mercedes-Benz ベースのモデルは、英国の正規ディーラーからの仕入れです。そのため、為替や現地の市場状況によって、同仕様の車両でも販売価格が変動する可能性があります。ご理解いただけますようお願い申し上げます。

HYMER
JAPAN



スモークブラックのシャワードアや、円形のサニタリールームミラーなど、研ぎ澄まされたセンスが旅の時間を特別なものにしてくれます。

Hymer のモーターホーム専用シャシー SLC、軽量かつ高断熱の PUAL ボディパネル、そして Mercedes-Benz の先進技術が実現する、プレミアム・モビリティの誕生です。





Hymer ML-T

アクティブな旅を予感させる、Mercedes-Benz Sprinter ベースのセミインテグラルモデル Hymer ML-T。

HYMER Japan では、2WD (FR) と 4WD をラインナップ。

その他のモデルと同様に、最新の Hymer インテリアデザインを採用した ML-T は、モーターホームの滞在空間に新しい体験をもたらします。



Mercedes-Benz ベースのモデルは、英国の正規ディーラーからの仕入れです。そのため、為替や現地の市場状況によって、同仕様の車両でも販売価格が変動する可能性があります。ご理解いただけますようお願い申し上げます。

HYMER
JAPAN



旅先での素晴らしい体験は、充実した装備だけではなく、配慮されたインテリアからも生まれます。素材の質感はもとより、一貫し連続した家具の角度や丸み、丁寧な縫製などに Hymer の優れたデザインワークが感じられます。

アドベンチャーテイスト溢れるスタイリングの、特別仕様車 ML-T580 CrossTrail も登場。好奇心の赴くままに、ML-T で自由な旅を。





Hymer GrandCanyon S

Mercedes-Benz Sprinter ベースのキャンパーバン Hymer GrandCanyon S。

HYMER Japan では、2WD (FR) と 4WD をラインナップ。

日常でも取り回ししやすいバンボディが、旅の自由度を高めます。



Mercedes-Benz ベースのモデルは、英国の正規ディーラーからの仕入れです。そのため、為替や現地の市場状況によって、同仕様の車両でも販売価格が変動する可能性があります。ご理解いただけますようお願い申し上げます。

HYMER
JAPAN



素材や質感にこだわった Hymer の上質なインテリアデザインは、アウトドアライフを予感させつつも、バンライフ系とは異なる Hymer らしい上品さが漂う空間へと仕上がっています。

これまでのキャンパーバンとは異なる生活空間のデザインで、創業者の Erwin Hymer が掲げた「新しいレジャービークルの楽しみ方」への現代版回答が、GrandCanyon S です。





Hymer CamperVans Fiat

Fiat Ducato ベースのキャンパーバン Hymer CamperVans Fiat シリーズ。

HYMER Japan では、ボディサイズと室内レイアウトが異なる 2 つのモデル AyersRock（全長約 5.41m）と Ysemite（全長約 6m）を中心に日本へ導入。

Hymer の共通するインテリアデザインに加え、限られた空間を有効活用したレイアウトやキャンパー設備、多くの革新的な技術が取り入れられています。



HYMER
JAPAN



革新（Innovation）は Hymer の製品に息づくマインドのひとつ。

サイドサポートとリクライニング機能を追加した2列目シート、フルトリム、リアル素材にこだわった扉のストラップ、網戸の範囲を広げ周囲を見渡せるポップアップルーフベッド（OP）の採用など、革新を掲げる Hymerらしい新世代のキャンパーバンです。





ERIBA Touring

ERIBA Touring は、Hymer の情熱が詰まったキャンピングトレーラーです。

1957 年から続く Hymer の歴史の中で、その佇まいも含め基本部分は今でも変わらないロングセラーモデル。

牽引時の空気抵抗を軽減するために設計された独自のエクステリアデザインは、モデルイヤーに関わらず Touring であるとひと目でわかります。

伝統的なスタイリングを受け継ぎながらも常に進化する Touring は、十分な機能性と所有欲を満たしてくれます。



HYMER
JAPAN



素材の品質や質感、細部までこだわったインテリアの作り込みも Touring の魅力のひとつです。

モーターホームを彷彿とさせる間接照明など、より上質で気品のある空間に仕上がっています。印象的なデザインだけではなく、長期の滞在にも耐えうるキャンピング機器が用意されています。

Touring の素晴らしさは、Touring でしか味わえません。唯一無二のキャンピングトレーラーをその手に。



HYMER を語る上で欠かせない 7つのキーワード

Hymer の歩みは、移動手段の提供ではなく「自由な旅の文化」の構築そのものでした。Hymer の歴史 (History) には、革新 (Innovation)、技術 (Technology)、情熱 (Passion)、誇り (Pride)、品質 (Quality) が積み重なり、それらが揺るぎない伝統 (Tradition) となって刻まれています。

History

1957 年、ドイツ南部の町 Bad Waldsee (パート・ヴァルトゼー)。Erwin Hymer と Erich Bachem が制作した一台のトレーラー「Ur-Troll」から HYMER 社の歴史が始まります。

1960 年、ERIBA Touring シリーズが登場し、その後 60 年以上にわたり世界中のユーザーに愛され続けています。

1970 年代に Mercedes-Benz ベースのインテグラルモデル Hymermobil を発表。その後登場した Hymermobil 521 (オペルベース) がベストセラー

モデルとなります。1978 年に軽量・高断熱のボディパネル PUAL を開発。ドイツで特許を取得している PUAL は、現在に至るまで改良が繰り返され、HYMER を特徴づける技術のひとつとなっています。

1980 年代に入りモーターホーム B-Klasse や





S-Klasse、HYMER CAR が発表されます。特に B-Klasse は、当時のヨーロッパで最も人気のあるモーターホームになりました。

1990 年代は近代化が進められ、ISO9001 の認証を受けます。この時期に、現在のエクステリアデザインに通じる新型 S-Klasse が完成します。

2004 年に累計生産台数 100,000 台を突破し、2007 年に 50 周年を迎えます。2011 年、Erwin Hymer Museum が完成。2014 年には累計生産台

数 150,000 台を達成。

60 周年を迎えても衰えを知らない Hymer は、革新的な独自のモーターホーム用シャシー SLC を 2018 年に発表します。

2023 年、Toruing をフルモデルチェンジ。歴史や伝統に現代的なデザインを取り入れ、HYMER の姿勢そのものを表すモデルとなりました。

さらに、新たなリビングデザインコンセプト提唱し、様々なモデルに取り入れています。

Innovation & Technology

Hymer の革新的な技術には、モーターホーム用ボディパネル PUAL のほか、ブルダウンベッドや重量配分を計算したキャンパー設備のレイアウトなどがあります。その集大成がモーターホーム専用シャシー SLC で、これまでのモーターホームの概念を覆す走行安定性を誇ります。

1978 年に発表された PUAL は、発泡ウレタンをアルミシートで挟み込んだ、軽量で断熱性が高く強靱なボディパネルです。厚さ 3cm の PUAL は 68cm のレンガに相当する断熱性があります。木材を使用していないため、結露などによる腐食の心配もありません。

軽量化に対する取り組みも Hymer の技術力のひとつです。軽量化は車両の走行安定性に加え、燃費の向上に貢献します。本格的なモーターホームの Exsis-i474 は日本仕様後の車両総重量が 3.5t 以下に収まっています。

機械化された生産設備は、世界規模で展開する Hymer 製品の安定供給に寄与し、産業としての地位を築き上げています。

また、さまざまなコンセプトモデルを発表し、それらを市販モデルに採用していくといった開発プロセスを持っています。

優れた生産力や開発力、そしてそれらを実現する環境。Hymer がトップブランドと呼ばれることへの裏付けでもあります。

Hymer が培ってきた革新性や技術力が今日の Hymer を形作っています。





SLC：最高の移動の質を実現する軽量高強度フレームシャーシ

長きにわたり Hymer の技術力を支えてきた哲学の結晶である SLC（Super Light Chassis）は、最高の移動の質を実現する軽量高強度フレームシャーシです。

給排水タンクやバッテリーなどの重量物をフレーム内に配置することで、徹底的な低重心化を図っています。この重量配分により、走行時の安定性が向上し、自然なハンドリングと確かな剛性が感じられます。

また、低重心化設計は車内フロア下に十分なスペースを確保することを可能にし、旅の荷物をゆったりと収められる収納スペースとして活用されています。アンダーフロアはパネルで覆われているため、空気抵抗の削減と走行中の飛び石などによるダメージ軽減にも貢献しています。

最適化されたサスペンションとともに、SLC が最高の移動の質を提供します。

Passion & Pride

高品質の家具などのインテリアも Hymer の魅力のひとつです。ドイツ生産による確かな作り込みは、Hymer であることを感じられる最もわかりやすい部分です。

熟練のスタッフによる製造は自社工場で行われ、中には手作業で進められる工程もあります。

手作業で一定の品質を保つには、作り手の技術力が重要で、高い技術力を持ってしても同じものができあがるとは限りません。機械化された高い精度の中に宿る、職人の手仕事による温もり。それが Hymer 独自の、上質で落ち着きのある室内空間を形作っています。

間を形作っています。

Hymer では、自社スタッフの育成はもとより、職業訓練生を恒久的に受け入れるなど、次世代を担う技術者の育成にも力を入れ、産業全体への貢献も行っています。

Hymer のモノづくりに対する情熱と誇りが、世界に認められる製品を生み出しているのです。





Quality

Hymer が高級ブランドと呼ばれる理由は、優れた品質管理の裏付けがあってこそです。

安心安全な旅を楽しんでいただくために、自動車分野の安全水準に準拠した設計に加え、クラッシュテストや風洞実験、コース走行などの試験を繰り返し、普通乗用車と異なる運動性能などモーターホームが持つ不安要素を解消する研究を行っています。安全試験は、欧州モーターホーム業界で Hymer が最初に取り組みました。見た目や質感だけではなく「本当の上質さ」を求

め、人間工学に基づいて設計されたキャビネット類や防汚・耐光性・UV 安定性の基準を満たしたファブリックなど、触れる部分にこそ Hymer の品質を感じられます。

完成した車両は、Hymer が設定する品質管理基準に基づいた製品チェックを受け、出庫されます。

日本へは約 45 日の船旅を経て到着します。

Tradition

革新 (Innovation)、技術 (Technology)、情熱 (Passion)、誇り (Pride)、品質 (Quality)。これらすべてが HYMER の伝統 (Tradition) であり、60 年以上続く歴史 (History) でもあるのです。

創業者の Erwin Hymer は、優れた技術者や経営者にとどまらず、自由な旅という文化そのものを創造した欧州モーターホーム界のパイオニアです。彼の思想は、製品を生み出すことだけではなく、豊かな人生を提供することにあります。60 年以上の歴史を経て、現在の Hymer にも脈々と受け継がれています。

Erwin Hymer は 2013 年 4 月に逝去しましたが、その遺志は創業の地である Bad Waldsee に建てられた Erwin Hymer Museum で語り継がれています。2011 年にオープンしたこのミュージアムは、歴代の Hymer モデルをはじめ、Erwin Hymer が収集した様々なモーターホームやキャンピングト



レーラーなどをコレクションし、文化的拠点にもなっています。

Hymer 社は現在も創業の地 Bad Waldsee に本社を置き、同地で 1,000 人以上を雇用する有力企業のひとつでもあります。



HYMER QUALITY TO JAPAN

私たち HYMER Japan は、Hymer が培ってきた確かな技術と情熱を、日本の文化に合わせた形で皆様にお届けします。

Hymer を選ぶということは、単に車両を所有することではありません。それは、ドイツの「機能美」を日常に取り入れ、豊かさを手に入れることを意味します。

ヨーロッパ最高峰ブランドの Hymer を日本でも。

Made in Germany の確かな品質を日本で

ドイツで厳しい品質管理を経て船積みされた車両は、日本に到着後、HYMER Japan 独自の製品チェックを受けます。

Hymer オリジナルの良さをできる限り損なわずに、必要に応じて日本で受け入れられる状態に車両を整備します。

Hymer はドイツの厳しい基準を満たしていますが、そのままの状態では日本の公道を走ることができません。欧州と日本では、車検制度、そしてイン

フラ（AC100V 電源・LP ガスシステムなど）に違いがあるためです。

私たちは、お客様が日本で安心して Hymer の旅を楽しめるよう、国内の車検制度に適合させるための専門的な改修と、各種試験検査を実施しています。

ご納車までの期間は、このプロセスに時間を要するためです。ご理解いただけますと幸いです。

正規販売店の安心を

部品の供給や車両整備など正規販売店ならではの安心をお届けいたします。

モーターホームやキャンピングトレーラーには専門的な知識や技術が必要となります。安心してお乗りいただくためにも正規販売店をお選びください。

拠点となる車両整備工場には、Mercedes-Benz、Fiat の純正テスターを用意しており、幅広いメンテナンスに対応しています。

部品は輸入となるため、お時間をいただくことがあります。一部は国内在庫をご用意しております。Hymer 純正部品の使用を基本としていますが、状況によっては国内流通の代替部品でご提案させていただきます場合もございます。



ベース車のオーディオシステムや、Hymer コントロールシステムなどはローカライズされません。予めご了承ください。
HYMER Japan 以外から購入された Hymer & ERIBA のメンテナンスは対応し兼ねる場合があります。予めご了承ください。



DEALER NETWORK

HOKKAIDO：キャンピングレンタサービス工業

〒 061-1112 北海道北広島市共栄 159 番地 2 / TEL 011-373-5300
営業時間 10:00 ～ 18:30 定休日 年中無休（年末年始休業）

SAPPORO：ライズ産業

〒 007-0820 北海道札幌市東区東雁来町 262 番地 272 / TEL 011-874-3266

IBARAKI：アールバイランド本社

〒 303-0045 茨城県常総市大塚戸町 1600-1 TEL 0297-27-6767
営業時間 10:00 ～ 17:00 定休日 毎週火曜・第 1/ 第 3 水曜（祝日営業）

GUNMA：フィールドライフ販売

〒 377-0002 群馬県渋川市中村 755-1 / TEL 0279-22-4841
営業時間 9:00 ～ 18:00 定休日 毎週火曜（祝祭日のある週は火・水曜連休）

YOKOHAMA：ホワイトハウスキャンパー横浜

〒 246-0008 神奈川県横浜市瀬谷区五貫目町 2-8 / TEL 045-924-0878
営業時間 10:00 ～ 19:00 定休日 毎週水曜

SAGAMIHARA：EURO-TOY 相模原

〒 252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野 2 丁目 7-5 / TEL 042-705-6203
営業時間 10:00 ～ 18:00 定休日 毎週月曜・第 1 火曜（1 月 / 5 月 / 8 月 / 12 月を除く）

NAGANO：L.T.CAMPERS

〒 392-0012 長野県諏訪市四賀 633-4 / TEL 0266-58-2211
営業時間 9:00 ～ 18:00 定休日 毎週水曜

GIFU：トイファクトリー岐阜

〒 509-0213 岐阜県可児市瀬田 800-1 / TEL 0574-63-0667
営業時間 10:00 ～ 19:00 定休日 毎週月曜

KAGAWA：岡モーターズ

〒 761-8058 香川県高松市勅使町 630 / TEL 087-865-5588
営業時間 10:00 ～ 19:00 定休日 毎週水曜・偶数日の火曜

TOSU：RV ランド九州 鳥栖展示場

〒 841-0023 佐賀県鳥栖市姫方町障子田 304-1 / TEL 0942-81-3331
営業時間 10:00 ～ 17:00 定休日 毎週火曜・第 1/ 第 3 水曜（祝日営業）

HYMER Japan / 株式会社アールバイランド HYMER 事業部

<https://www.hymer-japan.com>

〒 303-0045 茨城県常総市大塚戸町 1600-1
TEL 0297-27-6767
営業時間 10:00 ～ 17:00 定休日 毎週火曜・第 1/ 第 3 水曜（祝日営業）



本カタログで使用している写真にはイメージで欧州仕様のオプション装着モデルが含まれています。実際に日本で販売するモデルとは仕様が異なります。また、モデルイヤーによってインテリアデザインや装備などに変更が加えられるケースがあり、掲載している写真と異なる場合がございます。予めご了承ください。印刷の為、実際の色と異なって見えることがあります。

